

どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

9月号(NO60)通巻 210号

2023年9月10日(日)発行(毎月10日)

【農暦】自家製ミニトマトジュースは美味で、夏バテ防止には効果がありそう！

○まだまだ暑いですね。暑さ寒さも彼岸までというが、この暑さが納まる気配がない。南国のような積乱雲、入道雲が高く舞い上がっている。8日には茨城、千葉に線状降水帯が発生し洪水被害を出している。いつでもどこかで災害が起こってもおかしくない。

○高いのは気温だけでない。電気、ガス、食料品などがあがる。暑さ疲れに家計の心配など、鬱陶しい日がつづいているが、何とかやり過ごしたいと思っている。お彼岸にはこの暑さが納まってくれると思いながら、草の繁茂で荒れた畑を少しずつ草刈りをしている。草に負けた畑でもトマト、茄子、ピーマン、オクラ、シシトウなど収量、品質も良くないが採れている。さし芽で育ったミニトマトは比較的好調でジュースにして飲んでいる。夏バテ防止には効果がありそうである。



<高砂百合、庭で>15日撮影

○家の外壁が傷みをここ数年心配していたが、笠間の友人の紹介で塗装をやることにした。結果的に、こんな暑い時期になった。酷暑中の作業には頭が下がった。軟弱な自分が哀しく？感じた。小屋の塗装で養生テープなどもあり、草払機が出せないことを言い訳にして、草刈りを10日も中断してしまった。草は伸び放題で野菜の背丈を覆い隠すほどにしてしまった。少しずつ失地挽回を始めようとしている。そんな時に、菜園仲間のIさんが草刈りを手伝いに来てくれた。多謝多謝である。これから荒れた畑を少しずつ良いものにして行きたい。

○雑草まみれの薩摩芋が猪に荒らされていた。小振り薩摩芋が1本残されていたので気付いた。それ程雑草に負けたエリアが広がっていた。黒豆と小豆はほぼ順調に生育している。これからはトマト、茄子、ピーマン、それにヤーコンなどの手入れをしたい。



<外壁塗装>24日撮影

○暑さ負けで、畑の管理を頑張り切れなかった。暑さだけではなく体力も無くなっている。異常気象は今年だけではない。常態化している。異常気候と体力に対応した菜園にして行きたいと反省を込めて思う。だから白菜は無理かなと思う(了)

【楽農】<畑>トマト、胡瓜、茄子、ピーマン、万願寺とうがらしなどの収穫。

*草刈りは酷暑と家の塗装工事(18日から30日)があり、中断、その後少しずつ。

【楽市】イベント等；詩吟例会(10日)川柳の会(7日)共生つばさの会(8日)

WIFIのトラブルから容量アップ、塗装工事や雑事が多く、忙しい月になった。

【つぶやき=Tweet】つぶやきとは、小声で、ひとりごと（不平）を言う。と辞書に！

○10日のラグビーの世界カップの初戦をチリに42対12で勝った。テレビ観戦していた。大差になったが互角に見えた。テレビ観戦をしながら、昔のことが思い出された。秩父宮ラグビー場や国立競技場へは応援によく行ったこと。元会社のラグビーチームが社会人で優勝した時は監督や選手と祝盃を重ねたこと。60年以上前になるが、根性論では無く。ノウサイド精神が好きでラグビー部に入ったことが始まりだった。ラグビーでいろいろな出会いがあった。昔の話は年寄り現象と云うが、ラグビーとの関わりは続いていたのだ。

○ラグビー繋がりになるが、秩父宮ラグビー場や神宮球場の改修と商業施設などで再開発計画が進んでいる。そのために神宮外苑の森を伐採すると云う。今でも桑田佳祐など多く人が反対している中で計画を進めている。100年もの年月で育まれた森（1000本小木含め3000本とネットに）が、この一瞬で切り取らようとしている。この森がどれほど都市住民を癒してくれているかと思うと、断じて許せない。



＜沼喫茶の窓辺＞2日撮影

○日比谷公園の改造？計画も進んでいる。利便的な都市構造？にする。と云う。反対の垂れ幕で訴える人のネット映像を見て知った。樹木が辛うじて残されている都会のオアシス的な機能を持っている。現役時、職場がすぐそばだったので、昼食に、コンサートによく行った。松本楼も野外音楽堂も図書館も多くは木立に囲まれていた。花いっぱいエリアもある。ニューヨークのセントラルパークには広さで負けるが、バランスのとれた癒しの公園である。異常気象が常態化して、各地で災害が日常化しているというのに、そんな資金を使うのなら環境保全や災害者救援、弱者救援に当てて欲しい。小池知事も議員も何を考えているだ思う。時代錯誤も甚だしい。



＜野々花＞22日撮影

○学校給食を担う企業が倒産した。学校給食が止まる事態に。教育支援は先進国中で最低だと云う。所得再分配率（ジニ係数は高い）が低い。先進国では米国が悪く、韓国と日本とほぼ同じである。岸田総理は好循環と言っているが、実態はインボイス制度（中小企業の消費税1000万円以下無税に消費税負担を強いる）を導入など真逆なことを進めている。

○13年前の土楽たより5月号に、つぶやくとは、小声で、ひとりごと（不平）を言う。と辞書にある。私の今の気持ちに合う言葉である。発信するという内容ではないが聞いて欲しい。私の心のうち胸のうちをである。＜略＞胸の内に溜まったものを明かし“すっきりしたい”との思いと、出来れば“すっきり”を共有出来ればと思ったとあった。モヤモヤを書いていたのだと訳もなく納得した。（了）

○断捨離考：6年も前から同じこと。問題？、

【後記】自分支点・視点と思う！ **【HP転載】**

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

HP；kogure農場

メール；torao-k@nifty.com